

輸血を望まれない患者さんへ

当院では、患者さんやご家族が感染や宗教上の理由などで輸血を拒否される場合に、患者さんの人格権としてその権利を十分に理解し尊重するようにいたしております。

しかし、緊急の事態では輸血できないことで輸血により救命しうる尊い人命を失う結果になることも予想されます。

輸血をしないことで患者さんの生命を喪失する結果となる緊急の事態に直面した場合に関し、いかなる理由があろうとも、人道的立場から担当医師が輸血を実施することを当院の方針といたしました。

医療法人社団日高会日高病院

病院長 関原 哲夫